

令和4年の全国戦没者追悼式について(現時点における概要)

本年8月15日に挙行する全国戦没者追悼式は、新型コロナウイルス感染防止のため、以下の要領で実施する。

- 開催場所、式次第、参列遺族・来賓の招待範囲は、令和2年と同様とする。
参列者数の規模 最大1,400名程度 (遺族は各都道府県20名(国費参加))
(注1) 令和元年までは例年6,000名程度の開催規模で実施していた。
(注2) 新型コロナウイルス感染防止のため、令和2年は1,400名程度、令和3年は200名程度の開催規模に縮小した。
- 感染防止対策を徹底する。
 - ・ 座席間隔を1m確保する。
 - ・ 国歌斉唱は行わず、楽団による奏楽とする。
 - ・ 全参列者にマスクの着用、事前の検温、手指消毒の徹底をお願いする。など

※ 全国戦没者追悼式の開催当日において、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が実施されているような感染状況等である場合には、参列者数の更なる縮小等を行うことがある。